

科目コード ()

科目名[社会福祉]

幼児教育科 (1) 学年

担当者 [園 中 浩 二]

(講義) (2) 単位

【授業の概要】

社会福祉を学ぶうえで、用語や基礎的内容の習得は欠かせない。社会福祉とはどのような歴史で発展しどのような体系で成り立っているのかを習得させる。また、福祉の対象者を分類し具体的サービス内容に関して、も紹介していく。

【授業要旨】

回数	大項目	小項目	授 業 内 容 (留意点、テスト、レポート、作業、参考文献、教材等)
第1回	社会福祉の基本的考え方	○私たちの暮らしと社会福祉 ○社会福祉の概念	人々の暮らしの問題に対して社会福祉がどのような役割があるか、また、社会保障の体系に関して理解する。福祉の根底となるのが、人々の幸福である。福祉の対象者を社会全体で支えていく意義や意味に関して理解する。
第2回	社会福祉の歴史	○社会福祉の発生した背景 ○社会福祉の現状	社会福祉は必然的に発生し、社会生活にとって必要不可欠になっている。その発展過程に関して学ぶ。
第3回	福祉サービスの種類と内容	○施設サービス ○在宅サービス	社会福祉のサービスには、施設と在宅サービスに分かれる。各々のサービスの特徴や、関連性に関して学ぶ。
第4回	福祉の仕事と内容	○福祉と職業	社会福祉サービスに必要不可欠であるのが、職種間のネットワークである。福祉医療に関する職種とその内容及び関連性に関して説明する。
第5回	福祉の対象者とニーズについて	○ニーズ ○ケアマネジメント	福祉の援助は、対象者のニーズに焦点をあてて援助していかなくてはならない。ニーズには奥深い意味合いがあり、デマンドやデザインとの違いに関しても説明していく。

第 6 回	社会福祉と 制度	○社会福祉 法 ○その他の 制度	福祉は、公的扶助・公衆衛生・社会福祉・医療の各制度から成り立っている。そして、近年措置から契約への制度変革が行われた。そのような意味での制度体系に関して理解させる。
第 7 回	介護保険制 度	○高齢者福 祉	少子高齢化の中、現在福祉サービスの中心となっているのが、高齢者福祉でありかつ介護保険制度がその中心を担っている。その制度の概要に関して説明する。
第 8 回	在宅サービ ス	○在宅サー ビスの機能	これからの福祉サービス提供にむけて重要な柱となるのが、在宅サービスである。これは、すべての福祉の対象者にも適合されており、その具体的手法に関しても学習する。
第 9 回	施設サービ ス	○施設サー ビスの機能	児童・高齢者・障害者などそれぞれの特徴によって、多くの施設が存在する。その施設体系に関して説明していく。
第 10 回	社会福祉の 援助の視点	○コミュニ ケーション	社会福祉の援助を進めていく上で必要となるのが、利用者の心を開くためのコミュニケーションである。その意義及び手法に関して説明していく。
第 11 回	社会福祉と ネットワー ク	○関連機関	福祉サービス関連機関はネットワークを形成し、連絡調整を実施しながら福祉サービスの提供を行っている。その具体的関連機関の紹介と、ネットワークの作り方に関して理解させる。
第 12 回	医療につい て	○医療の職 種 ○診療科目	福祉サービス提供のプロセスの中で、医療との連携は欠かせない。医療の診療科にはどのようなものがあり、どのような職種が勤務しているかに関して説明する。
第 13 回	地域福祉と 計画	○福祉行政 ○地域機関	住みやすい地域づくりという社会福祉の基本理念のなかで、地域づくりの取り組みが進んでいる。その具体的例を示し、地域づくりの重要性に関して考察していく。
第 14 回	ケアとは何 か	○介護 ○ケアマネ ジメント	社会福祉の根幹を担うケア（介護）の意味と意義に関して、マズローやフッサールの理論を応用して、具体的手法を説明していく。

第 15 回	総合的まとめ	○今後の社会福祉への取り組み。	1年間の社会福祉の講義の中で興味をもった事項に関してまとめてもらい、社会福祉援助技術につなげていく。
--------------	--------	-----------------	--

出席状況、レポート、筆記試験、によって評価する。

【 テキスト 】

系統看護学講座 「社会福祉」 医学書院

【 参考書 】

特になし